

国際シンポジウム

世界文学から見たフランス語圏カリブ海 —ネグリチュードから群島的思考へ—

2018年3月25日 (日) ~ 3月26日 (月)

会場：日仏会館1階ホール

日本語、フランス語 (同時通訳付)

入場無料・要予約

(http://www.mfj.gr.jp/agenda/index_ja.php)

マルティニック プレー山
撮影: Jean-Pierre FIARD

3月25日 (日)

(全体司会: レナ・ジュンタ)

10:00-10:30 開会式

ジャン＝フランソワ・パロ (スイス大使・フランコフォニー推進会議長)
坂井 セシル (日仏会館・フランス国立日本研究所所長)
立花 英裕 (早稲田大学・現代フランス語研究所所長)

10:30-12:00 基調講演と討議

司会: 澤田 直

ロミュアル・フォンクア (パリ第4大学)
フランソワ・ヌーデルマン (パリ第8大学)

13:30-15:00 カリブ海と日本の架け橋: ラフカディオ・ハーン

司会: 中村 隆之

西 成彦 (立命館大学)
廣松 勲 (法政大学)
中島 淑恵 (富山大学)

15:15-16:00 マルティニックの音楽と料理

司会: 廣松 勲

工藤 晋 (都立国分寺高校)
尾崎 文太 (武蔵大学)

16:15-18:15 ネグリチュードから群島島的思考へ

司会: 星埜 守之

立花 英裕 (早稲田大学)
福島 亮 (東京大学大学院生)
中村 隆之 (大東文化大学)
今福 龍太 (東京外国語大学)

18:15-18:30 第1日目結論

星埜 守之・塚本 昌則

18:30-19:00 カクテル

19:00-20:00 『エメ・セゼールの時代』、ジョビー・ベルナベの語りと音楽

3月26日 (月)

(全体司会: レナ・ジュンタ)

10:00-11:00 フランス語圏の女性文学

司会: 塚本 昌則

大辻 都 (京都造形芸術大学)
元木 淳子 (法政大学)

11:00-12:00 フランス語圏文学の受容

司会: 大辻 都

塚本 昌則 (東京大学)
星埜 守之 (東京大学)

13:30-15:00 ネグリチュードから世界文学へ

司会: ロミュアル・フォンクア

マニエル・ノルヴァ (アンティユ大学)
ビュアタ・マレラ (マヨット大学)
クロード・カヴァレーロ (サヴォア・モンブラン大学)

15:15-16:00 ハイチの音楽

司会: 西川 葉澄 (慶応義塾大学)

渡邊 未帆 (早稲田大学)

16:30-18:30 近代思想とアフロ＝カリビアン的思考

司会: 立花 英裕

西谷 修 (立教大学)
澤田 直 (立教大学)

全体討議

司会: ロミュアル・フォンクアとフランソワ・ヌーデルマン

18:30-18:45 閉会の辞

サラ・ヴァンディ (フランス大使館 書籍・グローバル討論会担当)

主催: 早稲田大学・現代フランス研究所、日仏会館・フランス国立日本研究所

共催: アンスティチュ・フランセ日本/フランス大使館

協力: (公財)日仏会館、スイス大使館、フランコフォニー推進会議

助成: 日本学術振興会